

## ▶「文化・経済フォーラム滋賀」 『2011 文化で滋賀を元気に!賞』で “ラッピングトレイン文化賞”を受賞

大津線におけるラッピング電車の取り組みに対して、「文化・経済フォーラム滋賀」が創設した『2011 文化で滋賀を元気に!賞』において“ラッピングトレイン文化賞”を授与されました。受賞に際し、選考委員会より「…各種イベントや文化事業の華やかな宣伝ラッピングは、情報発信のみならず私たちの目を楽しませてくれており、ラッピングトレインの草分けとして地域鉄道の一層上の活性化が期待できる」とのコメントが寄せられました。



表彰状とトロフィー

## ▶アートエリアB1

中之島線なにわ橋駅地下1階コンコースの「アートエリアB1」は、平成20年10月の中之島線開業にあわせて設置した施設です。ここでは「アート」「知」などをテーマにさまざまなプログラムを実施し、中之島エリアの文化・芸術・知の創造と交流の場として活用しており、「なにわ橋駅」が「コミュニケーション空間としての駅」となることを目指しています。平成23年度には「鉄道芸術祭vol.1」などのプログラムを実施しました。



アートエリアB1

## ▶ハイキングの企画・実施

当社主催のハイキングは、年間約24回のスケジュールで開催していますが、そのほかにも駅長主催で計画・実施する「駅長おすすめハイク」があります。

この「駅長おすすめハイク」は、沿線イベント担当と協力しながらコースの設定を行っています。駅長をはじめ駅係員が入念に下見を行い、危険箇所や見どころ、昼食場所およびトイレの場所を確認し開催当日に備えます。

参加されるお客さまに安全に楽しんでいただけることを第一に考え、危険と思われる箇所に係員を配置するなど安全確保に努めています。



駅長おすすめハイク

## 災害支援活動

京阪グループでは、東日本大震災で被災された方々の救済および被災地の一刻も早い復興に役立てていただくため、平成23年3月にグループ合計で約1億円の義援金を日本赤十字社などを通じて寄付しました。また、グループ役員・従業員からの募金により、日本赤十字社を通じ、約600万円の寄付を行うとともに、主要駅や商業施設等に募金箱を設置し、募金活動を実施しました。今後も引き続き、できる限りの支援を実施していきます。

## おかげさまで大津線100周年

大津線(京津線、石山坂本線)が、平成24年度に開業100周年を迎えます。

京津線は1912年(大正元年)8月15日、京津電気軌道株式会社が三条大橋~札の辻間で開業以来、大津と京都を結ぶ交通ルートとして重要な役割を担ってきました。

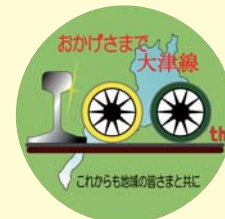
また、石山坂本線は1913年(大正2年)3月1日、大津電車軌道株式会社が(現・浜大津)~(現・膳所本町)間で開業以来、大津の皆さまの足として親しまれてきました。

これを記念して、大津線では、平成24年度を大津線100周年キャンペーン期間として、さまざまなイベントを実施し、

大津線をよりご理解、ご愛顧いただき、これからも引き続き『地域に愛され信頼される鉄道』として歩んでいきます。



京津線で掲出した  
記念ヘッドマーク



石山坂本線で掲出した  
記念ヘッドマーク